

グレーター・ナゴヤ環境分野

海

外

研究者

招へい事業助成成果発表会

財団法人中部科学技術センターでは、財団法人2005年国際博覧協会からの寄附金を原資として、愛・地球博の基本理念の継承と発展に向けて、中部地域の大学・研究機関等からの申請に基づき海外の環境技術に関する研究者との共同研究に助成を平成19年度より行っています。

今回、財団法人中部科学技術センターとの共催で、海外研究者招へい事業助成にて招へいした3名の外国人研究者に、当該事業助成による研究成果の発表をしていただくことになりました。当日は財団法人中部科学技術センターからの事業内容の紹介も行われます。皆様のご来場をお待ちしています。

日時：平成24年 8月 3日(金) 15:00~17:10
場所：豊橋技術科学大学 事務局棟3F 大会議室

★事業内容の紹介 財団法人中部科学技術センター

★成果発表Ⅰ 「日本の堆肥化技術の普及と微生物群集構造解析に基づく高度堆肥化技術の開発

受入研究者 ～ 環境・生命工学系 准教授 大門 裕之

招へい研究者 ～ Sidik Marsudi 氏 (インドネシア：インドネシア工業大学)

★成果発表Ⅱ 「油中水溶液滴発生法に関する研究」

受入研究者 ～ 環境・生命工学系 助教 栗田 弘史

招へい研究者 ～ Angela Antoniu 氏 (ドイツ：サイモン・オーム応用科学大学)

★成果発表Ⅲ 「電気集塵を用いたディーゼル排ガスナノ微粒子の捕集」

受入研究者 ～ 環境・生命工学系 准教授 高島 和則

招へい研究者 ～ Gerard Georges, Marie Touchard 氏 (フランス：ポワティエ大学)

※招へい研究者は帰国しているため、受入研究者による代理発表を行います。

連絡先：国際交流課国際交流係 山田・林 (内線：6573, 6571)